

持続可能なエネルギー供給 のための戦略と技術

第1回日独環境フォーラム

2007年9月11日(火)～12日(水)

 **ドイツ連邦環境財団・
環境コミュニケーションセンター (ZUK)**
オスナブリュック市
Deutsche Bundesstiftung Umwelt

ご挨拶

日独環境フォーラムは、2005年から2006年にかけて日本で催された「日本におけるドイツ年」において、持続可能な発展に関して日独の間で始まった対話を引き継いで開催されるものです。

日本とドイツは、グローバルな環境保全面で重要な役割を担うと同時に、共に環境技術の革新を常にリードしてきたという伝統を有しており、その意味から両国には特別な責務が課されています。それは、私たちが直面している課題を解決するための技術開発であり、場合によっては政策的な支援も交えながら、それを市場に広めてゆくという責務です。エネルギーの高効率化と再生可能エネルギーの構築は、日独両国が共に自国の保有資源に乏しいということからも、問題解決の鍵となるものです。また、両国の経済は輸出に依存しているという点でも共通しており、再生可能エネルギー技術の推進は、エネルギー供給の持続可能

な確保だけではなく、明日の輸出市場の開拓にも資するものです。

私は、当フォーラムが日本とドイツの創意に富んだ企業や実践的な研究に取り組む学術関係者が出会う場となり、そこで将来の交流の可能性を探求していただくことができれば、大変嬉しく思います。

第一回日独環境フォーラムが、興味深い講演および多くの実のある対談を通じて成果のあるものとなりますことを祈念いたしております。

ドイツ連邦環境・自然保護・
原子炉安全省大臣
ジグマール・ガブリエル

Sigmar Gabriel



第1回日独環境フォーラム 「持続可能なエネルギー供給のための戦略と技術」

主催：ドイツ連邦環境財団 (DBU)

共催：ドイツ連邦環境・自然保護・原子炉安全省
ドイツ連邦経済・技術省
ドイツ連邦教育・研究省
経済産業省
環境省
独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
独立行政法人 産業技術総合研究所 (AIST)
独立行政法人 日本貿易振興機構 (JETRO)
ECOS

日独同時通訳 申込み締切り：7月31日 (参加者数に限りがあります)

9月11日(火)
会議

「日本とドイツにおけるエネルギー供給のための 戦略：過去の展開と将来への展望」

司会：日独産業協力推進委員会 (DJW) 委員長
ルブレヒト・フォンドラン

09:30 参加者受付開始

10:00 開会の挨拶
在ドイツ日本国大使 高野 紀元
ドイツ連邦環境財団理事長 フリッツ・ブリックヴェッデ

10:20 基調講演
「ドイツ再生可能エネルギー法の成功事例：総括と展望」
ドイツ連邦環境・自然保護・原子炉安全省 事務次官
マッティアス・マッハニック

「日本のエネルギー政策」
経済産業省資源エネルギー庁長官 望月 晴文（予定）

11:10 休憩

11:25 導入講演 1
「革新的で持続可能なエネルギー供給システムの未来像」
ルードヴィック・ベルコウ財団 理事長 ワルター・クロイ

「日本における革新的で持続可能なエネルギー供給の展望」
独立行政法人・新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
理事、エネルギー・環境技術本部長 山本 隆彦

12:15 質疑応答

12:30 昼食休憩

9月11日(火)
会議

司会：日本政策投資銀行
フランクフルト主席駐在員 竹ヶ原 啓介

14:00 導入講演 2

「日本におけるバイオマスエネルギーの利用」（仮題）
環境省 地球環境局課長（予定）

「バイオマス利用 地方のソリューションから国家のポテンシャルへ」
環境・安全・エネルギー技術・フラウンホーファー研究所 (UMSICHT)
再生可能資源部 部長 ステファン・カバステ

15:15 休憩

15:30 導入講演 3

「将来の太陽光発電」
産業技術総合研究所 (AIST) 太陽光発電研究センター (RCPV)
主幹研究員 作田 宏一

「将来の太陽熱利用」
ドイツソーラー産業連盟 (BSW) 会長 ゲルハルト・スティリ-ヒツプ

16:30 終了

17:00 レセプション (オスナブリュック市庁舎)

19:00 夕食会 (環境コミュニケーションセンター/ ZUK)

9月12日(水)
インダストリー &
サイエンスフォーラム

バイオマス

司会：環境・安全・エネルギー技術・フラウンホーファー研究所
(UMSICHT) ステファン・カバスチ

08:45 開会

09:00 フォーラム 1：バイオマスのエネルギー転換に向けた最新コンセプトと技術

「バイオマス利用における技術面、社会面、エコロジー面でのアспект
バイオエネルギー村コンデの事例」
ゲッティンゲン大学 持続可能な開発のための異分野提携センター
プロジェクト・コーディネーター マリアンネ・カルベンシュタイン・マッハン

「AIST・バイオマス研究センターにおける、木質系バイオマスからのバイオ
エタノールと BLT-FTD 生産技術の研究開発」
バイオマス研究センター 研究センター長 坂西 欣也

「バイオマス液化に向けた高速熱分解炉のコンセプトおよび経済性」
PYTEC サーマルケミカルプラント社 プロジェクト・マネージャー ロルフ・バイエルバッハ

「木質系バイオマスによる小規模分散型高効率ガス化発電システムの開発」
カワサキプラントシステムズ株式会社
プロジェクト開発総括部 新規プロジェクト推進グループ 主事 山田 健一

「北海道／帯広におけるバイオガスプラントの建設と操業の経験」
(株) 土谷特殊農機具製作所 新エネルギーグループリーダー 土谷 祐二
プラン ET・バイオガステクニク社 海外事業部 部長 ディートマー・エッピング

10:20 休憩

太陽光発電

司会：産業技術総合研究所 (AIST)
太陽光発電研究センター (RCPV) 作田 宏一

10:40 フォーラム 2：太陽光発電の新たな開発

「太陽電池技術の現状と将来展望」
シャープ株式会社 ソーラーシステム事業本部 副本部長 佐賀 達男

「太陽光発電薄膜技術の概況」
ソーラーエネルギー・水素研究所 (ZSW)
太陽光発電事業部担当 理事 ハンスヨルグ・ガブラー

「代替吸収層コンセプトのための技術」
表面工学・薄膜技術・フラウンホーファー研究所 (IST)
コーティング技術部 部長 ベルト・ジシュカ

「結晶シリコン太陽電池の新技術：太陽光発電既存技術の飛躍」
Qセル社 広報部 部長 ステファン・デアトリッヒ

「両面受光型太陽電池とその応用」
株式会社日立製作所 電力グループ 日立事業所
太陽光発電推進部 プロセス設計技術Gr 主任技師 合田 晋二

「多機能性の太陽光発電 未来のための戦略と技術的ソリューション」
ソーラーエネルギー供給技術研究所 (ISET)
プラント・計測技術部 部長 クリスティアン・ベンデル

「高効率多結晶シリコン太陽電池セルの新製造技術」
三菱電機株式会社 中津川製作所 太陽光発電システム部長 有本 智

12:30 昼食

9月12日(水)
インダストリー &
サイエンスフォーラム

9月12日(水)
インダストリー &
サイエンスフォーラム

太陽熱

司会：ドイツソーラー産業連盟 (BSW)
ゲルハルト・スティリ・ヒップ

14:00 フォーラム 3：太陽熱分野の新たな開発とソーラー冷房技術
「1-2 世帯住宅用の先端的ソーラーシステム」
ヴァイランド社 新規事業および再生可能エネルギー・R&D 部長 ライナー・シルド

「太陽エネルギー技術とソーラー冷房技術の開発」
三洋電機株式会社 コマーシャルグループ コマーシャルカンパニー
空調統括 BU GHP 開発 BU 商品開発部 中野 定康

「小規模型ソーラー熱冷房」
空気・冷却技術研究所 (ILK)
ソーラー冷房プロジェクト・マネジャー マティアス・サファールク

「高度選択吸収膜コーティングエタプルス」
ブルーテック社 取締役 技術担当 ダボリン・パービッチ

15:00 休憩

15:15 フォーラム 3 (続)：ソーラー冷房システムの開発と木質バイオマスの空調システム
「ソーラー冷暖房&木質バイオマスの空調システム開発」
矢崎総業株式会社 環境エネルギー機器本部 環境システム事業部 副事業部長 清水 一雄

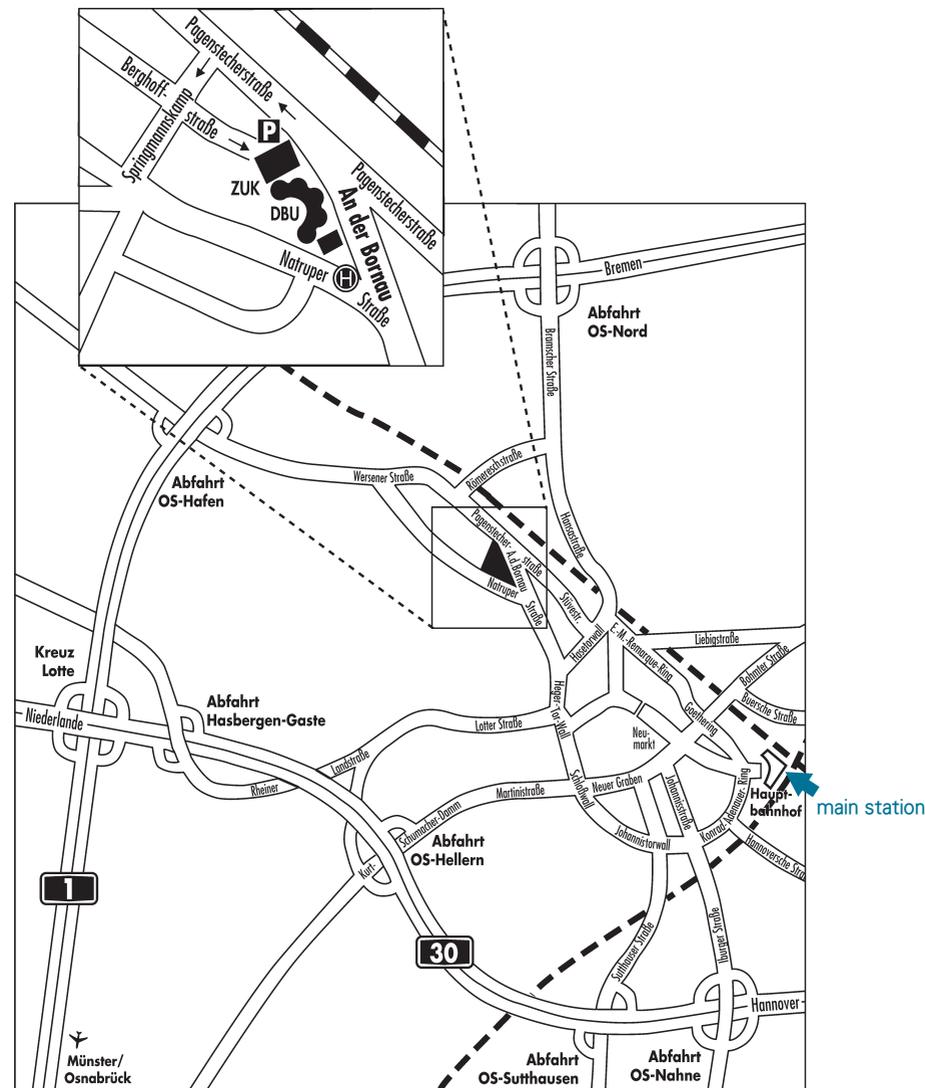
「ソリテム PTC (Parabolic Through Collectors) 1800 と二重効率吸収冷却装置の
コンビネーションによる、ソーラー冷房と蒸気生産の経験」
ソリテム社 代表取締役 アッハメット・ロクールル

「冷気貯蔵のための新技術」
環境・安全・エネルギー技術・フラウンホーファー研究所 (UMSICHT)
エネルギーシステム部 部長 クリスティアン・ドッチ

16:00 ワークショップのまとめ、閉会

16:15 懇親会 (茶会)

会場



Zentrum für Umweltkommunikation
(ZUK / 環境コミュニケーションセンター)
An der Bornau 2, D-49090 Osnabrück,
Germany
tel. +49 (0)541-9633-901
www.dbu.de

お問合せ/お申込み先
ペーター・ベック (Peter Beck)
ECOS Japan Consult
Westerbreite 7, 49084 Osnabrück, Germany
tel. +49 (0)541 9778 200
fax. +49 (0)541 9778 202
email: info@ecos-consult.com